



まちで見つけた
ニュースをどうぞ!



このコーナーは、いろいろな出来事や話題を紹介します。皆さんの身近な情報をお寄せください。

〈連絡先〉
秘書広聴課広報係
TEL 22-3281
FAX 22-3124
Eメール info@city.saiki.oita.jp

伊勢えびが つながく観光ルート 佐伯市と北浦町との さらなる交流を



結束を強めた双方の関係者

7月14日、宮崎県の「道の駅北浦」で、「東九州伊勢えび海道」交流協定書調印式がありました。蒲江の伊勢えび漁獲量は、例年516トンを超えています。この豊かな海の幸を生かして観光PRをしようとして、昨年7月、同じく伊勢えびが特産の北浦町と旧蒲江町とで「東九州伊勢えび海道協定」を結びました。今回の調印式は、新「佐伯市」と北浦町が一体となり、これまで以上に広域的な観光PRを進め、伊勢えびを目玉にした観光ルートづく

くりを目指そうというものです。当日は、行政や観光協会、民宿などの関係者約30人が出席。主催者を代表して北浦町観光協会会長の山口昭一、北浦町長が「昨年以上に連携を強め、誘客活動を進めたい。」とあいさつ。続いて、佐伯市蒲江観光協会会長の橋本正恵さんが「新市となり大きくなったので、更なる事業展開を。」と決意を新たにしました。その後、両観光協会会長と西嶋佐伯市長の3人が、それぞれ協定書に調印。両首長が記念の大旗を交換しました。式終了後、各民宿が持ち寄った海の幸を盛り込んだ料理に、参加者一同舌鼓を打ち、和やかな雰囲気の中、食事と談話を楽しみました。

今後、双方の関係者は、8月に伊勢えびを使った合同料理研究会を、9月から11月末にかけては、伊勢えびフェアの開催を計画しています。

女性のパワーが爆発！ うらまえおなごし祭り



会場を沸かせた華やかなダンス

7月10日、鶴見地区公民館で、「うらまえおなごし祭り」が開催されました。「おなごし」というのは方言で、女性のこと。地元婦人会を中心に、商工会や漁協などから「おなごし」が集まり、力を合わせ盛り上げるこのお祭りは、昨年に続き2回目となります。当日は、絵画などの展示が会場を彩り、カメノテを使ったお寿司やイカめしなどが販売され、多くの人でにぎわいました。皆さんお待ちかねの舞台発表は、松浦小学校の児童と婦人会員による華やかなダンスで幕を開け、やよい梅傘陣太鼓、踊り、カラオケなど様々な出し物が披露され、会場を沸かせました。

成迫健児選手が世界陸上出場を報告



ヘルシンキで「世界の成迫」へ

7月6日、佐伯市中山区出身の成迫健児さん（21歳）が市役所を訪れ、西嶋市長にフインランドで行われる世界陸上ヘルシンキ大会（今月6日～14日開催）への出場報告をしました。成迫選手は上堅田小学校、佐伯南中学校、佐伯鶴城高校を卒業後、筑波大学へ進学し、現在3年生。専門は400メートル障害です。今年5月に行われた国際グランプリ大阪大会に出場した成迫選手は、アテネ五輪出場の実績をもつ為末大選手を破り、日本人最高の3位に入賞。

ここ数年の活躍はめざましく、為末選手に肩を並べる選手として、将来を期待されています。世界陸上では、専門外の1600メートルリレーにも出場予定です。市長室で西嶋市長の激励を受けた成迫選手は「佐伯の子どもたちに夢を与えられるようにしっかりと頑張りたい。」と決意を述べ、世界陸上をステップにして、北京オリンピックを目指したいと力強く語りました。

米水津の小学生がミカンの摘果体験

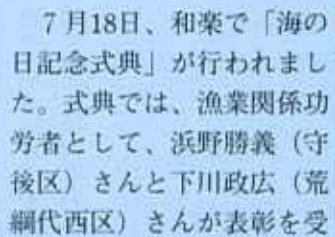
6月20日、米水津竹野浦地区の木村勘一さんのミカン畑で、向陽・色宮両小学校の3年生15人が、摘果作業に汗を流しました。これは、様々な体験活動を行う「海っこクラブ」の一環で、今回は、摘果作業を通じて、子どもたちにミカン栽培について学んでもらうことが目的です。はじめに木村さんから、米水津のミカン栽培の状況やミカンの種類、摘果の大切さなどにつ

いての話がありました。ミカン畑に入った子どもたちは、色のよくない実やかたくなつた実、小さい実などを、教えられたとおりに注意深く摘んでいました。その表情は真剣そのもので、汗がきらきら輝いていました。作業終了後、子どもたちはみかんジュースでのどの渇きをいやしました。短時間の作業でしたが、子どもたちにとって貴重な体験となつたようです。



おいしいミカンができますように

海の日記念式典開催



ロマン漂う南極の氷

7月18日、和楽で「海の日記念式典」が行われました。式典では、漁業関係功労者として、浜野勝義（守後区）さんと下川政広（荒瀬代西区）さんが表彰を受けました。続いて、一日海上保安官に、ミス佐伯の古本くるみさんと、工藤美希さんが任命されました。式典に続き、佐伯鶴城高校出身で、南極観測船「しらせ」艦長の大平慎一さんが、自らの体験を語る記念講演がありました。このほか、会場では、「しらせ」に関するパネルや、40キログラムの南極の氷が展示され、訪れた人は興味深く眺めていました。

本匠東小学校・東幼稚園起工式

7月13日、本匠東スポーツ公園内で、本匠東小学校・東幼稚園起工式がありました。市の関係者や地元の代表者、施工業者など約40人が出席し、工事が安全に進むよう祈願しました。



安全を祈願し杭打ち

総事業費は、5億9,479万円（内、幼稚園分7,838万円）で、総面積は2,513平方メートル（内、幼稚園分332平方メートル）。鉄筋コンクリート造りの2階建てで、体育館は造らず、本匠中学校との共有になります。これから、来年3月末の完成を目指して、工事が進められます。